

QSK 福精連

公益社団法人福岡県精神保健福祉会連合会
〒812-0046
福岡県福岡市博多区吉塚本町13-50
電話092-292-0560 FAX092-292-0561
e-mail: fksr1974@fukuseiren.com
ホームページ http://www.fukuseiren.com/
No. 118 令和6年7月1日

通常総会 (決算) 5月24日

第27回通常総会 (決算) が福岡県中小企業振興センターにて開催されました。福精連会長の開会挨拶に続き、福岡県こころの健康づくり推進室・松田室長様より来賓挨拶をいただきました。令和6年度福精連表彰では、5個人の方に授与させていただきました。(下段に掲載) 議長に白石理事を選出し、議事に入りました。

第1号議案で令和5年度事業・活動報告案、第2号議案で令和5年度決算案、第3号議案で定款の一部変更案が提案され、決算報告では、宮本監事より監査報告をいただきました。定款の変更について、大きな変更点として、(目的) 第3条県内各地域の家族会・事業所等との連携の中に、「精神障がいがある人」も加えること。委員会、事務局について新設することを会長より説明いただきました。いずれの議案も承認されました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



行事案内

- 【運営委員会】令和6年7月12日(金) 福精連事務局
 - 【みんなねっと全国大会】北海道 令和6年10月12日(土)
 - 【第3回 理事会】令和6年10月18日(金)
 - 【こころの健康づくり大会】令和6年11月6日(水)
 - 【福精連50周年記念式典】令和6年11月21日(木)
 - 福岡県中小企業振興センター
 - 【みんなねっと九州・沖縄ブロック大会】令和6年11月21・22日(木・金)
 - 福岡県中小企業振興センター
 - 【スポーツレクリエーション大会】福岡ブロック…9月18日(水) 筑後ブロック…10月25日(金) 北九州ブロック…11月1日(金)
- ※会場が未定の会議、研修会については、当会からの案内をご確認下さい

令和6年度賛助会員の皆様

- 〈団体会員〉
 - 株式会社 ちくしの郷・匠
 - 医療法人 紫陽こころからクリニック
 - 医療法人 西江こころのクリニック
 - 医療法人 富松記念会 三池病院
 - こころこころクリニック(下段へ続く)

- 〈個人会員〉(敬称略・順不同) (令和6年6月27日)
- ・社会福祉法人ほっと福祉会
- ・医療法人 陽山会 丸野クリニック
- ・バナソニック松九会
- ・油山病院 家族会 あけぼの会
- ・医療法人 みらい 筑紫野病院
- ・一般社団法人ちはやACT
- ・医療法人 要会 かなめクリニック
- ・社会福祉法人 福岡あけぼの会
- ・医療法人 松和会 門司松ヶ枝病院
- ・医療法人 和光会 一本松すずかけ病院
- ・一般社団法人 Q-FACT
- ・医療法人 信和会 大牟田保養院
- ・鳥手そうめん販売株式会社
- ・有限会社 ティ・ケイ・ティ
- ・一木 猛
- ・石河 定子
- ・鈴木 久子
- ・福田 清隆
- ・樋口 靖則
- ・松岡 千代
- ・金子 義郎
- ・永末 雄大
- ・伊原 加津代
- ・榎橋 恭一
- ・渡辺 美穂
- ・森川 久美子
- ・内原 守
- ・馬場 由紀子
- ・富田 義之
- ・松本 國寛
- ・津村 美沙
- ・下川 展弘
- ・本田 俊慧
- ・井上 暁子
- ・斉藤 光子
- ・佐々木 寿美
- ・藤 忠之
- ・木原 聡
- ・犬東 義光
- ・平川 ミドリ
- ・中里 真一
- ・坂栗 さつき
- ・阿部 利民
- ・戸田 俊彦
- ・岡 幸三郎
- ・小野 雄史
- ・後藤 英一郎
- ・大反 敏裕
- ・古屋 岳治
- ・下川 富子
- ・辻田 雄一
- ・舟越 洋
- ・石田 健治
- ・白石 雄二
- ・廣津 輝男
- ・乙村 朱沙貴
- ・菅野 康子
- ・田川 裕二
- ・大平 実男
- ・田原 恭子
- ・国房 稔代
- ・平山 一雄
- ・山本 由美
- ・立山 利博
- ・原 久美
- ・川本 茂子
- ・牧 マリコ

永年功労表彰

第27回総会にて、福精連表彰規定に基づき5名の方に福精連会長より表彰状と記念品を授与致しました。(敬称略・順不同)

- ・一木 美千代 (ヒューマン21)
- ・浦塚 真里 (みらい)
- ・末安 行恵 (あかつき会)
- ・中村 昭則 (友和会)
- ・池田 みち子 (のぞみ会)

令和7年4月~JR、大手鉄道にて精神障がい者割引開始

令和7年4月よりJRと大手鉄道16社のすべてで精神障がい者の割引引き制度が導入されること発表されました。長年の要望がいに実現しました。

しかし、喜んでばかりはいられません。実施予定の割引制度は①障害の重い第1種精神障がい者と介護者1人が同一区間を乗車する場合(障がい者単独乗車は割引なし)

②第1種または第2種精神障がい者が単独で片道100キロを超す区間を乗車する場合

と対象となる方が限られています。福岡県というと手帳1級所持の割合は手帳交付者数の約6%(令和3年)に留まっています。長年割引を待ち望んでいるみなさんが日常生活の中で割引を利用できるように引き続き要望を続けて参ります。

みんなねっと全国大会in北海道

日程: 令和6年10月12日(土) 10:00~16:40
会場: 北海道大学学術交流会館(札幌市北区北8条西5丁目)
テーマ: 対話を家族のものに 孤立から支援の輪の中へ~真のつながりを求めて

参加費: 3,000円(家族・一般) 1,000円(当事者・学生)
※ 参加申込締切: 会場(9/1) オンライン(10/5)

問合せ: 北家連 011-756-0822 (平日10-16時)

7月1日より参加申込受付開始。

QRコード



この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。

家族のための相談電話

【相談時間】13時~16時

- ・月曜日 090 (1366) 7498
- ・火曜日 080 (3986) 1980
- ・水曜日 080 (1729) 1950
- ・木曜日 080 (1729) 1950
- ・金曜日 080 (1729) 1955
- ・土・日曜日・祝日 9時~16時 080 (1729) 1955

一人で抱えずお電話ください
※令和6年4月より水曜日の電話番号に変更があります

賛助会員加入のお願い

令和6年度の賛助会員の募集を行います。皆様のご協力よろしくお願い致します。

年会費: 個人 3,000円
 団体 10,000円

郵便局振込先
加入名: (公社) 福精連
口座番号: 01760-7-84332

※賛助会費は確定申告の際の寄付金控除の対象になります。

月間「みんなねっと誌」を購読しませんか

賛助会費(購読料を含む) 個人 年間3,600円
※団体は一部還元があるのでお問い合わせを

郵便振込先
加入者名 みんなねっと
口座番号 00130-0-338317

電話番号 03-6907-9211

【編集】公益社団法人 福岡県精神保健福祉会連合会 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 6F
【発行】QSK九州障害者定期刊行物協会 〒812-0068 福岡市東区社領1丁目12番4号
【年会費】3,000円(購読料含む) 定価100円

みんなねっと九州・沖縄ブロック大会in福岡

日程:令和6年11月21日(木)・22日(金)
会場:福岡県中小企業振興センター(博多区吉塚本町9-15)
テーマ:未来をひらく~これからの地域ケア

大会タイムスケジュール (簡易版) 変更の可能性あり ※参加費2,000円(当事者・学生500円)	
11月21日(木)	11月22日(金)
10:00 福精連50周年式典	
13:00 九州・沖縄ブロック大会 開会式	10:00 シンポジウム
13:30 基調講演:高木俊介先生(たかぎクリニック院長)	※大会当日のオンライン配信はありません。
15:10 特別講演:倉知延章先生 (一社)福岡IPS普及協会 就労支援センターウィズダム理事長)	後日配信予定
18:00 交流会(懇親会)	

協賛広告募集:大会当日に配布する冊子へ 広告を掲載しませんか?
ご希望の所は参考資料をお送りいたしますのでお申し出ください。
問い合わせ先:福精連事務局 092-292-0560

写真協力依頼

50周年式典で福精連の歴史を辿りたいと思っております。家族会・事業所設立当初の活動写真、イベントの写真などご提供いただける方を募集しています。福精連までご連絡ください。

笑う門には福来る

昨年度より、榎橋会長と事務局で当会の家族会、事業所を訪問させていただいています。先日、八女のぞみ会さんの総会に伺った際、第2部として笑っ亭風太郎氏による講演会がありました。テーマは「笑いは心のストレッチ」。

笑いの効果

①幸福感が増す②自律神経のパラシスが整う③エイジングケア④免疫力がアップ⑤血流と血糖値が良くなる⑥脳の働きが良くなる



今すぐ実践できる笑顔。作り笑いでもOKとの事で、少し意識をしてみませんか。毎日の生活に変化があるかもしれません。

事業所紹介

特定非営利活動法人自立生活センターちくちく
就労継続支援B型
ちくちく作業所あいあい
施設長 下川 展弘

令和3年10月に別の作業所から事業譲渡を受け、名称改め開所しました。「あいあい」の名前には、「愛する」「出会い」「合う」などいろいろな「あい」をこめました。自分に合った仕事、笑顔で過ごせる時間、仲間と会える楽しさを感じることが出来るアットホームな事業所をめざしています。



作業内容は、施設外作業として、市の公園管理や、農園作業を行っています。また、施設内作業として、ふとん綿再生、ろうそくの箱詰め、箱折り、チーズケーキ等の菓子づくり・販売を行っています。季節作業として、農園作業で栽培したサツマイモを石焼き芋にして販売もしています。

利用者様の意見を聞く組織として「クローバー会」があります。みんなが気持ちよく作業し、楽しく有意義な作業所生活を行うための意見が交わされます。私たちスタッフにとっても、参考になっています。

利用者様の「好き」「得意」を大切にしながら作業支援を行っています。

顧問県議との意見交換会

令和6年6月10日(月)当会の顧問県議との意見交換会を行いました。ご多忙の中、松本県議会議員、新開県議会議員が揃って出席くださり、貴重なご意見をいただき機会となりました。



当会からは、会長、副会長(3名)、事務局が出席。会長より、今年度県へ提出した要望書について説明をさせていただきました。主に「医療費助成制度」について意見交換を行いました。長年の当会の顧問県議を務めてくださっている松本議員は以前知事とも医療費の無料化については議論したことがあるが、財源を考えると現実問題難しい。実現可能性のある、具体的な要望を出してほしい。家族や支援者の立場から見ると、机上の空論にならない具体策を一緒に検討していきたいと思っております。

虐待防止研修会&身体拘束適正化研修会

令和6年6月21日(金)福岡県社会福祉士会の上野亜津美氏を講師に迎えて研修会を行いました。虐待防止、身体拘束適正化の研修会を実施するというのも影響しているのか、たくさんの方の事業所の参加となりました。必須の研修に位置づけられる目的が何なのか、そのことを繰り返し考えることの意義ある研修です。



様々な虐待事例を参考にしながら考えていくのですが、いつも「こんなひどいことをするなんて」「うちの事業所では虐待はない」と感じてしまいます。しかし、この「するわけがない」といった感覚が危険で、支援者は虐待をしている「自覚」がないということに認識しないといけません。虐待をしようと思つて福祉の職業を選んではいけないのに、なぜこのような事案が発生するのか根本的な原因を考えることが必要です。人手不足、職員の多忙、管理者が現場の状況を把握できていない、支援の専門的知識不足が挙げられていました。



このような事を改善するために、風通しの良い余裕のある支援環境を整えることが必要だと考えます。事業所だけで対応するのではなく福祉業界全体で解決策に取り組むことが障がい者の尊厳を尊重することにつながるのだとこの研修を終えて感じました。

カレッタ・はーとふる
管理者 判田章江



「ふわふわとちくちく」この絵本をご存じの方はいますか?子供に読んで聞かせたい絵本で紹介され、早速読んでみました。ちくちく言葉は、相手を傷つけたり、不快にさせたりする言葉。一方、ふわふわ言葉は、まったく反対に、相手を癒やし、心を温かくする言葉。ことば選びは、年齢に関係なく大切なこと。言い方ひとつで、お互いに受け取る印象ががらりと変わります 相手の気持ちに寄り添ったことばを考えるきっかけになる1冊です。「ふわふわことばをつかえる あなたでいよう」

